

# 追跡 あの時の あの質問 どうなった あの答弁

今回は、23年9月、24年9月の質問が、その後、どうなったかを追跡しました。

## 財源確保のため発想の転換を

単に歳出削減ばかりではなく、財源確保のため発想の転換をはかり、税外収入を考えてはどうか

## 答弁

### 新たな財源確保は重要

積極的に新たな財源を確保する取り組みは重要である。公共施設への自販機設置の競争入札を導入する

## どうなった

### ホームページにバナー広告

26年9月現在で、広告入り窓口封筒(23年4月より)、公共施設への自販機設置の競争入札(24年6月より)、ホームページのバナー広告(26年4月より)により税外収入を得ている



## 携帯緊急メールの普及状況は

平成24年5月から豊山町防災メールの運用が開始された。普及状況はどうか。もっとPRを

## 答弁

### 継続して周知に努める

登録された町民は158人である。広報、ホームページなど、今後も継続して周知に努める

## どうなった

### 避難所開設情報も発信している

26年4月現在の登録者は、避難指示、避難所開設情報などの登録者は331人、東海地震予知、東海地震情報の登録者は327人、弾道ミサイル、航空攻撃情報の登録者は301人となっている

## 防災メールに登録を

本町では、避難所に関する情報をメール配信しています。登録料は無料です。下のQRコードを読み取るか、メールアドレスに空メールを送信して、登録手続きをしてください。



▶メールアドレス  
t-toyoyama@  
sg-m.jp  
(QRコード)